

しらおか 商工会だより

発行所

白岡市篠津944-13
白岡市商工会
TEL 0480(92)9151
FAX 0480(93)2636
https://shiraoka.or.jp

令和7年1月1日発行
第240号

「経営革新計画」承認制度に挑戦しませんか？

経営革新とは、毎年、同じ営業、生産を繰り返すのではなく、企業を取り囲む環境変化などに対応して経営のスタイルを変えていくことです。

まず、自社の事業の現状や課題の見極め、経営目標を明確にします。

また、業界やマーケットの分析を行い、経営の全体像を明らかにし、自社の課題を目に見えるようにします。それに基づいて計画を立てます。

これを「経営革新計画」と呼びます。

経営革新計画承認制度とは、経営革新に関する計画（3～5年を選択）を県に提出し、承認を受ける制度です。

承認を受けるためには、

これから開始する「新たな取り組み」があり、その取り組みにより経営の相当程度の向上を図る計画になっていることが必要です。

計画の作成、承認までを無料でバックアップさせていただきますので、興味のある方は商工会までお問い合わせ下さい。

「経営革新計画承認企業紹介」

Tusais (テュセ)

既存のまつげ・まゆげ美容に加え、新たにエステサービスを導入しようと思い、商工会に相談に行ったのが「経営革新」を始めるきっかけでした。経営革新という言葉自体知りませんでしたが、自分の事業を見つめ直すきっかけとなり取り組んで良かったです。

事業計画を立てるため、診断士の先生と面談を複数回行ったのですが、美容のことで大変話が弾み楽しかったです。診断士としての話だけでなく、時折お客様として話をされることもあり、先生から得られる情報は大変多く有意義なものばかりでした。

しっかり目標を立てることができ方向が定まったので、あとは計画に沿って事業を進めていくだけです。背中を押してくれた先生には感謝しかありません。経営革新はメリットしかないのです。皆さんにもぜひ取り組んでほしいと思いました。



代表 福盛 里美 様

経営革新計画に挑戦して事業拡大を目指しましょう！！

～ インフォメーション ～

しらおかゲームフェスタを開催しました！

商工会青年部は、白岡市コミュニティセンターさんと共催で、10月6日にコミュニティセンターにて小学生を対象とした「大乱闘スマッシュブラザーズ」の大会を開催しました。

100人の定員で募集したところ、2日で申込者が100人を超え、当日もコミセン内の会場は満席。会場内は大歓声に包まれるほど大盛り上がりでした。

今後は年2回の開催を目標に、ゲームを通じて地域活性に貢献していければと思います。

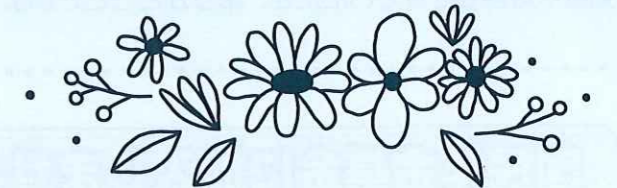
LINE公式アカウントを開設しました！友だち登録をお願いします！



女性部員募集

女性部では、一緒に活動をする仲間を募集しています！「楽しくなければ、女性部じゃない」をモットーに研修活動、地域振興活動など様々な事業を行っています。

私たちと一緒に楽しく活動しませんか？



白岡市商工会 事業予定

- 令和7年 1月 6日～23日：年末調整とりまとめ
- 1月 14日：新年賀詞交歓会
- 1月22日～23日：彩の国ビジネスアリーナ2025
- 3月 3日～ 4日：確定申告とりまとめ会（予定）

新規加入会員のご紹介

(令和6年6月～令和6年10月)10月末日現在会員数744名

～ご加入いただきありがとうございます～ (順不同・敬称略)

事業所名	代表者名	住 所	業 種	事業所名	代表者名	住 所	業 種
びてん屋KEN chan 白岡店	辻 浩一	白岡市小久喜	自転車販売・修理	(株) 優 輝	市之瀬優希	白岡市千駄野	運 送 業
YEL KEBAB	YEL MEHMET	行田市藤原町	ケバブ・ポテト・ホットドッグ販売	S K T (株)	染谷 直寿	白岡市西	電 気 工 事 業
大伸開発工業(株)	大庭 秀夫	久喜市菖蒲町菖蒲	解体工事業	(株)TO LINK	太田 淳一	白岡市西	運 送 業
骨盤ケアサロンあげあげ39	納富 愛子	白岡市篠津	リラクゼーション業	(株)ウェルビーイングスタッフ	多羅澤智一	千葉県野田市鶴奉	労働者派遣・職業紹介
(特葬)彩の国キッズ&ファミリー車いすスポーツ協会	山田 朋生	白岡市白岡	車イススポーツの普及と振興	MEN'S Salon 77～NANA～(株)エレンフューチャー	坂本 祐揮	白岡新白岡	理 容 業
統 公	小久保統栄	白岡市篠津	運 送 業	-	渡辺 安健	白岡市白岡	電 気 工 事 業
					本田 信也	白岡市西	大 工 工 事 業

商工会にご登録いただいている住所・事業所名・代表者名は宛名ラベルに印字されているとおりです。登録情報に変更がある場合は商工会までご連絡ください。



商工まつりを開催しました

出店ブース：団体・7団体、事業所・15店舗、キッチンカー・2店舗
抽選会：抽選賞品54品、抽選券引換枚数850枚

出店者の声

【麺屋穴場】住所：白岡市篠津716-1



「商工まつりに参加して」

●出店にあたっての準備等

コロナ禍前に出店させていただいたことがありました。食材の仕込み、仕入れ等を行い、当日を向かえました。

●まつり当日の様子

開始時刻前から人が徐々に増えだし、その後に盛況となりました。気温も湿度も高く、とても暑い一日でしたので麺を使った商品はあまり売れないと思っておりましたが、予想をはるかに超える量を提供することができました。

●参加した感想及び反響

店内のみ告知をして、当日SNSで告知をしたのですが、市外、県外からのお客さまも多数お見えになり、大盛況でした。途中で雨が降ってきてしまい、用意していた飲み物は半分くらい余ってしまいましたが、食品の方は完売しました。

貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

国民年金基金に加入しませんか？ ~国民年金基金について~

国民年金基金は、国民年金（老齢基礎年金）に上乗せした年金を受け取るための公的な制度です。国民年金の第1号被保険者（自営業など）や任意加入被保険者で定額の国民年金保険料を納めている人が加入できます。

掛金の額は、選択された給付の型、加入口数、加入時の年齢、性別によって決まります。掛金については、年末調整や確定申告の際、全額社会保険料控除の対象になります。さらに、受け取る年金にも公的年金等控除が適用されるなど、税制面で優遇措置があります。

まずは、別添のチラシで資料請求を！

※国民年金保険料を免除や猶予されている人（産前産後免除は除く）、農業者年金に加入中の人は国民年金基金に加入できません。

※国民年金基金に加入すると、国民年金の付加保険料は納付することができません。

令和7年1月以降の税務署書類提出についてのお知らせ

令和7年1月から、税務署では申告書等の控えに収受日付印の押なつを行わないことが発表されました。それに伴い、令和7年1月から書面で申告書等を提出する際には、申告書等の正本（提出用）のみを提出することになります。

詳細は国税庁HP→



商工会は随時、ご商売に関する経営、労務、経理、金融、税務のご相談を承っております。



会長 弓木裕一

令和7年年初のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。令和7年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

各位におかれましては輝かしい新春を、ご健勝にてお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。さて、昨年は元日から能登の大きな地震、その後、全国各地に異常気象による、大雨、洪水に見舞われた一年となりました。政治の面でもアメリカではトランプ大統領の返り咲き、国内でも衆議院議員選挙が行われ、今後経済面にも大きく影響の事と思えます。

また、新型コロナウイルス感染症も落ち着いて、社会活動も以前の状況に戻ってまいりました。本会も、地域振興・活性化を図るための事業として実施していた、5月の「鯉のぼり事業」、8月の「商工まつり（白岡まつり）」、11月の「わんぱく商店街事業」をはじめとして様々なイベントを順次再開することができました。これも、皆さまの温かいご支援、ご協力の賜物と、深く感謝申し上げます。

経済情勢を見ますと、原油をはじめとする資源・原材料価格の高騰など厳しい状況が続いております。このようなか、商工会では、私たち中小企業においても、時代の変化に対応し更には、先取りした経営に取り組んでもらえるよう、DXの推進や、経営革新計画の策定など支援の充実を図ってまいりました。

本会といたしましては、国・県及び白岡市ともさらに連携を深めながら、本年が地域経済の活性化と好循環をつくりだす年になるよう全力で取り組んで参りたく存じますので、今後とも、本会の事業運営・活動になお一層のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、会員の皆さまのご健勝、ご多幸と、各企業・事業所のますますのご繁栄をご祈念申し上げます。ごあいさついたします。

石川県応援職員派遣報告

本会職員吉田経営支援員が、令和6年能登半島地震に伴い、能登半島にある穴水町商工会へ10月28日から11月1日までの1週間応援職員として派遣されました。主な業務として、持続化補助金等の補助金申請を行いました。

穴水町は、人口7,000人弱の町で、震災では町内で16名の方が亡くなりました。9月の豪雨災害は幸い穴水町では災害は無かったとのことでした。町は震災から10か月ほど経過していたこともあり、家屋の解体も進んでいる印象でしたが、被災したままの家屋も数多く見受けられました。また、町周辺は宿泊施設も被災し、営業している施設は復興に携わる建設会社が長期で抑えているため、50キロ離れた羽咋市から毎日自動車での1時間掛ける通勤でした。道路事情は、復旧工事の箇所が多くあり、渋滞。段差もあり、街路灯がないため暗い夜道は車のヘッドライトだけではわからず、恐る恐る運転しました。

肝心の応援業務ですが、1週間で補助金申請を5件行いました。飲食店2件、釣り船店1件、鉄工所1件、理容店1件。飲食店では地震により割れたガラス・厨房機器の補修や漏水工事など、釣り船店は津波によって破損した船の補修などの補助金を申請しました。

今回初めて被災地に入り、災害の恐ろしさを目の当たりに感じ、良い経験になりました。「もし白岡で災害が起きたらどうするか？」考えるきっかけを得ることができました。会員事業所の皆様も、一度災害が起こった場合のシミュレーションをすることをおすすめします。家族、従業員、そしてその家族、取引先、代表が亡くなってしまったら…など、いろいろなことが想定されます。商工会では事業継続力強化計画書の作成支援も行っておりますので、一度計画書に落とし込み、従業員と共有することで、もしもの時に備えてみてはいかがでしょうか。

※事業継続力強化計画とは中小企業が自然災害などの緊急事態に備えて、事業を継続するための計画を策定する認定制度であり、各種優遇措置が受けられます。



補助金申請の支援をする吉田支援員



廃棄物の仮置き場に山積みのがれき



街に多く点在していた仮設住宅